

～小・中学校の統廃合計画に反対します～ 街に子どもたちの笑顔を!

- ◆プロフィール◆
- 1953年佐賀県伊万里市生まれ
 - 八千代市米本在住40年
 - 佐賀県立伊万里高校卒業
 - 元東京都職員・墨田区職員。長年にわたり福祉に携わった福祉行政のプロ。
 - 「阿蘇・米本の地域と学校を考える会」代表として阿蘇・米本地域での小中学校統廃合反対運動を先頭で取り組む
 - 元八千代市PTA連合会会長・元阿蘇中学校PTA会長・元千葉県立津田沼高校PTA会長
 - 市民が主役の市政を実現する会・副代表



桜井 よしのり

討議資料

えっ! 22校の小中学校が7校に統廃合?

八千代市は身近な公共施設をどんどん削減する方針を立てました。その具体化は「公共施設等個別施設計画」です。その計画の中心は公共施設の床面積の約60%以上を占める学校が中心です。

この計画では市内の小中学校33校あるうち22校を7校にしようとしています。市はコミュニティの核である学校の存続のために検討段階から保護者や地域住民等に対して「丁寧に説明し理解と協力を得て合意形成に努める」と答弁しました。しかし、阿蘇・米本地域の統廃合は住民の合意形成を得ずに行いました。

学校だけではなく、公共施設は市民の財産です。公共施設のあり方は地域住民によって民主的に決定されるべきです。服部市政が一方的に小・中学校の統廃合をすることは容認できません。

街から学校と子どもたちの 笑顔が消えていいのでしょうか

「公共施設等個別施設計画」で検討されている学校統廃合

小・中学校の統廃合(小中一貫校・義務教育学校の名目)

- | | |
|---|------------------------|
| ① | 阿蘇小、米本小、米本南小、阿蘇中 |
| ② | 睦小、睦中 |
| ③ | 村上小、村上東小、村上北小、村上中、村上東中 |
| ④ | 勝田台小、勝田台南小、勝田台中 |
| ⑤ | 八千代台小、八千代台西小、八千代台西中 |

小学校の統廃合

- | | |
|---|---------------|
| ① | 萱田小、萱田南小 |
| ② | 高津小、西高津小、南高津小 |

私たちも桜井さんを応援しています!!



三輪 定宣 (千葉大学名誉教授)
 コロナ禍の時代、いのちと暮らしを守る公共サービスの充実、「市民が主役のまちづくり」が求められます。福祉行政のプロ、学校を統廃合から守る運動、PTA活動など、行政や市民運動に精通した桜井よしのりさんは市長候補にふさわしい方です。「5つの安心・まちづくりビジョン」「8つの約束」に基づく憲法が生き、未来を拓く八千代新市政の誕生を願っています。



石井 真利子 (新日本婦人の会・八千代支部長)
 桜井さんは、福祉や子育て支援に力を入れた政策を掲げていらっしゃいます。「女・男らしく」「母親らしく」「子どもらしく」といった各々の社会的立場が求められる「らしさ」が個人を苦しめています。一人ひとりが「自分らしく」生きられる社会の実現のために、そして誰一人取り残さない社会を子どもたちに継承できるように、福祉の平等・ジェンダー平等がさらにすすむよう、期待しています。



本田 悦子 (脱原発八千代ネットワーク)
 10年目を迎えた福島原発事故。事故処理問題や避難者問題など、本質的には何も解決していません。にもかかわらず、政府は2年をめどにトリチウム汚染水の海洋放出を決定しました。これまで「安易な放出はしない」と説明してきたのに、あまりにも無責任です。行政としての取り組みも大事になっています。脱原発、再生可能エネルギー推進の政策を明確している桜井さんを応援しています。



金崎 亮次 (全日本年金者組合八千代支部・元支部長)
 政府の法案「75才以上の高齢者医療の窓口負担の2倍化」に反対する意見書の採択を求めた請願を多数の力で否決した冷たい八千代市議会。黙っていられません。根本から正して次の世代に明るい民主的な市政を届けましょう。その先頭に立つ桜井よしのりさんに、皆さま大きな声援をお願いします。

- 発行:市民が主役の市政を実現する会
- 事務所:八千代市萱田2237-97
- HP:<http://yachiyo-syuyaku.net>

- 連絡先:047-481-3075
- メール:4111920001@jcom.home.ne.jp

